

2023年度刑務官採用試験

実技試験の実施方法は次のとおりです。

- 刑務A（武道）区分、刑務B（武道）区分において実施される実技試験（柔道・剣道）は、従前の実施方法に戻り、昇段審査形式の「自由稽古」を実施します。
- **剣道**を選択した受験者は、①又は②のいずれかを持参してください。

①面マスク

②シールド（一体型、個別型のどちらでも可）

- **柔道**を選択した受験者は、マスクの着用は個人の判断でお願いします。
- ※ 試験中は換気のため、適宜、窓やドアなどを開けます。
携帯用手指消毒用アルコールをお持ちの方は、持参しても差し支えありません。
- ※ その他の注意事項については、次ページをご覧ください。

刑務官採用試験 刑務A(武道)区分・刑務B(武道)区分 実技試験について【柔道】

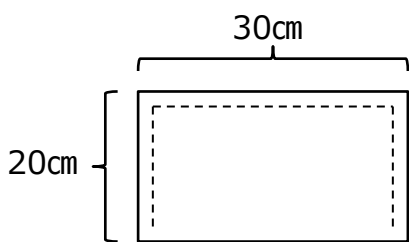
○体重別の区分

	軽量級	中量級	重量級
刑務A(武道)	73kg以下	73kg超90kg以下	90kg超
刑務B(武道)	63kg以下	63kg超	—

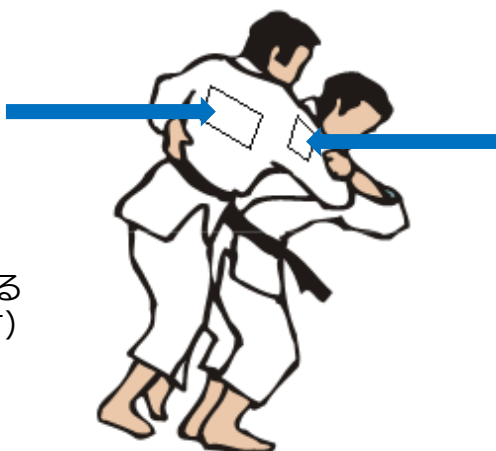
体重は、柔道衣を着て測定した値から2kgを差し引いた値とします。

○柔道衣

- 1 試験当日、国際柔道連盟試合審判規定で定められた規格を満たす柔道衣と帯を持参しなかった場合は、試験が受けられません。
- 2 試験の公正性や個人情報保護の観点から、柔道衣と帯には、氏名、学校名、企業名等の明記のないものにしてください。明記がある場合は、白い布を縫い付けて（又は白い布テープをしっかりと貼って）あらかじめ分からないようにしてください。
- 3 柔道衣の背中に白い布（縦20cm、横30cm程度）をはがれないようしっかりと縫い付けてください。

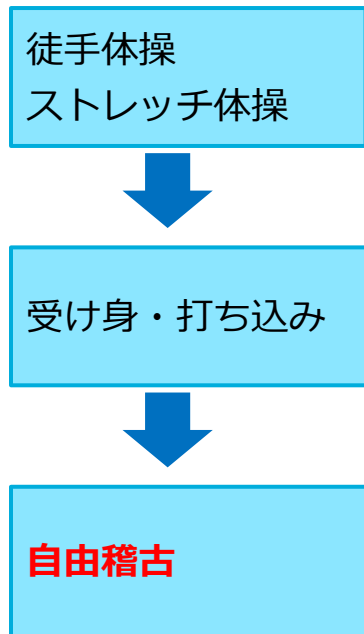


白い布の三方を縫い付ける
(当日、番号を記入します)



氏名、学校名、企業名等の
個人情報は、白い布を
縫い付けて（又は白い布
テープをしっかりと貼っ
て）隠す。
(帯の氏名等も同様)

○当日の流れ



○留意事項

次の受験者は、試験が中止（不合格）となります。

- 相手に危害を加えるような危険な技を行った者
- 実技の基礎が全くできておらず、けがをするおそれのある者
- 危険な行為その他の理由により他の受験者に危険を及ぼすおそれのある者

○ マスクの着用は個人の判断でお願いします。

受験に当たって、けがには十分に気をつけてください。

※ 試験実施に当たっては、けがの防止に注意を払っていますが、各自でも保険証の持参等お願いします。